

登録コード	E8253308	開講年度	2026				
授業科目	社会科教育特別演習Ⅰ					担当教員	藤崎 聖也
英文授業名	Special Seminar of the Social Studies Ⅰ					副担当	
単位数	2	講義期間	後期(集中)	曜日・時限	集中・不定期	対象学生	
講義室				授業形態	演習	遠隔授業科目	備考
信大コンピテンシー	該当						
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				【授業の達成目標】		
	2 6 Eカリ, 2 5 Eカリ, 2 4 Eカリ, 2 3 Eカリ, 2 2 Eカリ, 2 1 Eカリ, 2 0 Eカリ						
	教育の専門家に求められる深い教養に根ざした公共的使命感や倫理観				【達成目標】社会科教育に関連する各専門分野（このクラスでは経済学）における研究活動の成果を責任を持って報告・整理し、他者に伝えられるようになる。		
	教育活動を支え、実現する上で不可欠な専門的知識・技能				【達成目標】自分のテーマに応じた文献や統計などの資料を探し、発展的な分析ができるようになる。		
(2)授業で学べる「テーマ」	その他						
(3)全学横断特別教育プログラム							
(4)授業の概要	1 各自のテーマに応じ、先行研究の読解、統計分析を進める。 2 受講者の報告・討論を求める。 3 学期末にタームペーパーを作成する。						
(5)授業計画	* 研究分野や人数によって、具体的な順番・方法は異なり得る。各クラス担当教員に確認すること。 * 教育実習の為に欠席した学生の補講方法：日程を考慮した上で報告順番などを決める。実習中リアルタイムで聞けなかった他者報告については後日資料を読んでコメントなどする。 第 1回：ガイダンス（分担、報告方法の確認など） 第 2回：テーマ設定 第 3回：基礎文献 1（概略報告） 第 4回：基礎文献 2（考察・討論） 第 5回：研究論文 1（概略報告） 第 6回：研究論文 2（考察・討論） 第 7回：問題の絞り込み、調査 第 8回：調査結果 1（概略報告） 第 9回：調査結果 2（考察・討論） 第10回：追加文献 1（概略報告） 第11回：追加文献 2（考察・討論） 第12回：構想 1（概略報告） 第13回：構想 2（考察・討論） 第14回：タームペーパー最終報告会（最後15分間は授業アンケートを実施）						
(6)成績評価の方法	以下の 1）～ 3）の合計で評価。尚、受講人数などによって配分比率は変わり得る。 1）報告時以外の参画状況（20点）：達成目標、の到達度を測る 2）報告時の内容（40点）：達成目標、の到達度を測る 3）タームペーパー（40点）：達成目標、の到達度を測る ・得点率による評価基準は次のとおりとする。 90%以上 秀, 89-80% 優, 79-70% 良, 69-60% 可, 59%以下 不可。						
(7)成績評価の基準	1）報告時以外の参画態度：他人の報告にも耳を傾け、質問・意見などを発信できるか。 10回できれば「水準にある」, 11回できれば「やや上にある」, 12回できれば「かなり上にある」, 13回以上できれば「卓越している」 2）報告時の内容：（）分量、（）形式、（）自分なりに考えたことの明示、（）態度。各報告で、これらについて、 1つ優れていれば「水準にある」, 2つ優れていれば「やや上にある」, 3つ優れていれば「かなり上にある」, 4つ優れていれば「卓越している」 但し、自身の報告担当時に欠席した場合、酌量可能な事由でない限り 1）～ 3）の合計点から 1 回につき10点減点。 3）タームペーパー：（）先行研究の検討、（）研究方法、（）表現、（）独自性、（）研究倫理。これらについて、 1・2つ優れていれば「水準にある」, 3つ優れていれば「やや上にある」, 4つ優れていれば「かなり上にある」, 5つ優れていれば「卓越している」 但し、（）について重大な問題が生じた場合、（）～（）に関わらず「水準にない」ものとみなす。 * 上記は 1 つの目安であり、総合的な内容を鑑みて評価することに御留意頂きたい。						
(8)事前事後学習の内容	この授業は90時間の学修を必要とし、60時間以上の時間外学習が求められる。						

(8)事前事後学習の内容	【事前】報告に向けて文献などの内容を十分に整理しておく。 【事後】報告・討論を受けて浮かび上がった課題について再検討し、次回に生かせるようにする。 【事前・事後共通】必要があれば随時質問する（メール、研究室訪問など）。
(9)履修上の注意	【全クラス共通】この授業は、社会科教育コースの研究分野毎に分かれて、卒業研究も見据えながら、少人数で研究活動の技能を伸ばすためのものである。原則として、自分の所属する研究室のクラスで履修登録をすること。
(10)質問，相談への対応及び連絡先	○ オフィスアワー：M 2 0 9 研究室。平日は随時。面会を確実にしたい場合、下記に事前連絡を。 ○ 連絡先：内線 = 4 0 9 6、メール = fujisaki[at]shinshu-u.ac.jp（[at]は@に）
【教科書】	指定しない
【参考文献】	指定しない